

# 大腸癌全国登録委員会

## 議事録

日時：2011/7/7(木)11:00～12:00（第75回大腸癌研究会）

場所：都市センターホテル 6F 604

出席者：小山靖夫、小平進、加藤知行、斉田芳久、高橋慶一、浅野道雄、固武健二郎（事務局）小澤平太

### 討議事項

1. 前回委員会議事録の確認.
2. 報告事項
  - ① 登録作業の進捗状況  
2003～04年治療例の登録作業を行っている。現在の登録施設数は10施設。
  - ② 大腸癌登録用データベース（DB）ソフトの配布について  
本年3月に研究会のホームページにソフトを公開した。ダウンロードして使用可能である。登録施設の増加に繋がることに期待している。
  - ③ 過去6ヶ月間の登録情報利用申請  
申請者：川村純一郎（京都大学） 課題：結腸癌D3郭清の意義に関する検討  
申請書の利用目的や申請項目を具体的に記載すべきことが指摘された。
  - ④ 本登録関連の本年度研究費
    - 1) 厚生科学研究費助成金
    - 2) がん研究開発費
3. 討議事項
  - ① 2005年以降の症例の登録スケジュールについて  
次回委員会で検討することとした
  - ② Prospective registryの再開と対象年度について  
次回委員会で検討することとした。  
Retrospective registryでは予後判明例が偏って登録されるというbiasがあり、prospective registryを推進すべきことが確認された。
  - ③ NCDにおける大腸がん登録について
    - NCDにおけるがん登録の目的が明確でないので、現状で議論を進めることは困難である。
    - 大腸がん登録の現状をNCD側に提示して、連携案を提示してもらうことが先決である。
    - いずれにしても、入力が二度手間とならないシステム構築が必要である。
  - ④ 大腸がん肝転移データベースについて（高橋委員から報告）

- 検討を重ねてきたが DB の最終案が決定した.
- 現在、研究計画書を作成している.
- 次回の倫理委員会で承認を得た後に研究を開始する予定である.
- 本研究は大腸癌研究会に事務局をおくことが決定したが、運用費の分担については引き続き検討課題であることが報告された.

#### 4. その他

- ① 全国登録 DB の作製者に敬意を表して、DB に作成者名を記載することが提案された.
- ② 大腸癌登録 DB のダウンロード数をカウントすべきことが指摘された.
- ③ 大腸癌肝 DB と共通の匿名化コードを使用しているが、コードの脆弱性が指摘され対策を検討中である.

文責：小澤平太（栃木県立がんセンター）